

目次

□巻頭言 建設の機械化今後の課題	石川六郎	1
副会長 飯田房太郎氏のご逝去を悼む	最上武雄	2
□昭和50年度官公庁の事業概要(その2)		
運輸省港湾関係事業の概要	永易久幸	4
運輸省空港関係事業の概要	是枝孝	7
京浜外貿埠頭公団の事業概要	千葉善夫	9
阪神外貿埠頭公団の事業概要	増川博	12
日本国有鉄道設備投資計画の概要	菅原信男	15
日本鉄道建設公団の事業概要	横山章	20
農林省構造改善局の事業概要	岡部三郎	25
農用地開発公団の事業概要	高野郁夫	28
科学技術庁の事業概要	井内登	30
□随想 未来社会と科学技術	松島寛	33
種子島宇宙センター施設の概要	平木一	36

グラビヤ——種子島宇宙センターの全貌

マレーシア テメンゴール水力発電所工事の概要	藤原儀平	41
トルコ ハッサン・ウールル水力発電所工事の概要	高島康夫	48
国電根岸線に近接する 地下高速道路トンネルの施工概要	河野暢夫 萩原英輔	53
——五重立体交差と分割施工——		
東大寺金堂須屋根新築工事の施工計画	伊藤善三	58
大型ロックフィルダム的大型機械化施工	早川修司	65
小径管の機械化推進工法による施工	白幡昇 土屋一雄 萬澤哲	71

□文献調査 低圧タイヤによるトラックの走行性能向上化	広報部会 文献調査委員会	78
-------------------------------	-----------------	----

□建設機械化研究所抄報 <No. 109> 318. コンクリート・モービル 6CM型 可搬式コンクリート連続ミキシングプロセス		80
--	--	----

□統計 建設工事受注額・建設機械受注額 および建設機械卸売価格の推移	調査部会	81
ニューズ	(編集部)	82
行事一覧		82
編集後記	(塚原・寺沢)	84

◀表紙写真説明▶

パイプロによるプレハブセル工事

新日本製鉄株式会社  
東洋建設株式会社  
国際建機株式会社

本機は大阪府の埋立計画に伴う新しい工法に新日本製鉄、東洋建設、国際建機とが協力して開発したパイプロハンマである。モータ出力 60 kW、最大起振力 39 t のもの 31 台が円形にセットされており、その本機の下にはパイプロ 1 台に対して 6 個の特殊型油圧チャックを装備している。直線型鋼矢板 26.5 m、184 枚をあらかじめ円形に組立て、直径 23.4 m のものを打込現場までチャックによってつかんだまま移動し、31 台のパイプロを一挙に稼働させて 26.5 m を約 1 時間で打込む画期的な工法である。なお、円の直径は最大 35 mφ、最小 16 mφ の間、任意の径に調整できるものである。